

## 子ども相撲大会



方南2丁目町会主催の子ども相撲大会が方南小学校体育館で開催。芝田山部屋の力士が今年も来てください、子ども達は、力をふりしぼって、立ち向かっていました。

## 作品展



小学校の作品展が始まりました。子供たちの創意工夫を凝らした作品に、エネルギーをいただきました。またご指導ください、先生方に深く感謝いたします。

## ラジオ体操



子どもたちと元気にラジオ体操。

## それ、振り込み詐欺です!



杉並区民地域安全のつどいに、ギター侍波田陽区さんが駆けつけてくれました。オレオレ詐欺の対処法、「ざんねーん」を交えながら、伝授しました。

詐欺の始まりは電話です。自動通話録音機を無料で貸し出します。

対象は、おおむね65歳以上の世帯  
申し込み番号03-3312-2111危機管理対策課

## きずなメールプロジェクト



かねてから提案していた産後ケアが、7月からはじめました。

NPOきずなプロジェクトでは、登録された方に、妊娠から出産、子育てまで、胎児の成長の様子や、乳児の成長の様子が毎日送信されます。「孤育て」防止の大好きなサポートになることを感じました。杉並区での実現を目指して参ります。



「げいのうわんぱーく」の広場

## 全天候型親子遊び空間



三重県津市芸濃町の「げいのうわんぱーく」を視察。子供同士で遊べて、親同士も交流できる、晴雨を問わない新しいタイプの親子遊び空間。ネット上のふわふわ感が大人気のネットアスレチックスペース。

## プラネタリウムがやって来た!



大宮中学校の体育館がプラネタリウムに早変わり!直径6m、高さ4mで東京ドームと同じように空気を送り込んで膨らませるエアドームです。

今までの、待ちの姿勢から区民に寄り添う考え方方に方向転換し、科学館で行っていた「来館型」目玉事業のひとつであった、「プラネタリウム」をより積極的に教育効果が高まる「出前型」にモデルエンジ!この日、私も中学3年生とともに授業を受けました。

生徒や先生から「体育館で見られ

たので、学習のまとめが学校ですぐできて良かった」「エアドームは中も狭くなく、プラネタリウムを楽しむことができた」「先生との距離が近く質問しやすかった」等々の感想があり、大変好評でした。これからも試行を重ね「出前型・ネットワーク型」の科学教育事業を発展的に実施してまいります。

<http://yoko-emi.jp/>

横山 えみ

検索



よこ やま  
MAIL

# 横山えみ

2016.1月 No.41  
発行: 横山 えみ



新春の候 皆様にはいつも力強いご支援と暖かな励ましをいただき、感謝でいっぱいございます。心より、御礼申し上げます。本年度は副議長として財政の健全性を見据え、防災を始め子育て、医療、介護、環境、教育等様々な分野に区民の声を区政に届けてまいりました。

いまだ「オレオレ詐欺」「子供の貧困問題」「いじめ」「虐待」などに胸を痛めるニュースが多くあります。杉並区の子供たちや高齢者の方々が安心して生活できる環境づくりを、若者が、活力を發揮できる杉並区を、めざして、しっかりと取り組んでまいります。

杉並区議会議員 横山えみ

## 防災能力を高めよう—防災訓練と「すぎナビ」



方南西町会の防災研修会に参加。  
自助、共助、公助、近所が大切です。  
ブルゾンを使った担架づくり。



田中区長と総合震災訓練に参加

今、異常気象などにより、地震のみでなくさまざまな災害に合う可能性が高くなっています。大規模な災害が起った場合、区や消防署、警察、防災関係機関は総力で活動にあたりますが、ただ待っているだけではなく、「自助(自分の身は自分で守る)」「共助(力を合わせて助け合い、自分たちのまちを守る)」が重要となります。この「自助・共助」の防災能力を高める絶好の機会が、防災訓練です。参加することで、災害の基礎知識、防災

資機材の習得、避難場所・経路の確認、そして地域の協力体制を得ることができます。

また、適切な情報の取得も重要です。スマートホン向けの杉並区の防災地図アプリ「すぎナビ」は、「通信が途絶えても使える」「被害情報を投稿できる」「安全な避難経路を案内」の特色を持ちます。これらを利用して防災に強いまちを作ていきましょう。

すぎナビ

検索

横山えみ 区民相談ホットライン 090-2758-8746

□ 3312-2111 Fax 3312-2710 副議長／保健福祉委員会／道路交通対策委員会

